

つばきの

第33号

令和二年四月八日発行
松山中央高校家庭クラブ



コロナウイルス拡大に 思うこと

校長 上田 敏博



「つばきの」の発行がとも遅く
なつてしまいました。本来なら年度
末に発行しなくてはならないので
すが、3月初旬から休校が続いたた
め、新年度になつてしまいました。
これも、新型コロナウイルス感染拡
大が原因です。

テレビでは連日コロナ関連のニ
ュースにあふれています。その中で
他人を非難する論調が多くなつて
いることが気がかります。人は先が
見えない時、不安になります。その
不安を解消するために、誰かを一方
的に決めつけ、攻撃することがある
ようです。なぜなら攻撃するとき自
分は、必ず正義だからです。

安倍首相が布製のマスクを各家
庭に二枚ずつ配ることを発表した
時、ほほすべてのマスクは不格好
なマスク顔の首相を罵倒しました。
私も、多少拍子抜けした気持ちにな
りました。しかし、ふと思いました。
今マスクが本当に必要な場所は医
療現場です。医療現場がマスク不足
になれば命にかかわります。そう

ならないために、私たち市民は医療現
場で使えるマスクはそちらに譲り、
自分は別のもので代用するという
行動変容が正しい在り方ではない
でしょうか。首相は意図的に、あの
不格好な布マスクをしたのだと、私
は解釈しました。

人は、他人の悪口が大好きです。
しかし、日本の伝統的価値観は、そ
れを「ほしたくないことだ」とたしな
めてきました。しかし、最近のマス
コミはそうした下劣な感情をおお
ることを仕事であると勘違いして
いるように思えることがあります。
もちろん日本人の中には自己中心
的な者もいます。しかし、わざわざ
そういう若者を街中で探し出して
放送する必要はありません。第一、
今の若者のほうが一般的に礼儀正
しいです。一方で、自分を犠牲にし

ながら、黙々と人助けしている医療
従事者や、地道な活動により感染拡
大を防止している、政府のクラスター
一班の人たちのことは、一切報道し
ません。私たちは、マスコミ報道や
噂、SNSのデマ情報をうのみにせ

ず、自分で判断しなくてはならない
ようです。

もし、判断に迷つたら自分自身に
問いかけてみましょう。「人として
の良いおこないはどちらか？本当
は何か？」そうすれば、きっと小学
校から教えられる「良心」とか
「思いやり」、「おかげさま」とい
った伝統的価値観が、お腹の底から湧き
あがってきて、だまされなくなるは
ずです。それが、その人の人間性で
あり、生まれ育つた「家庭」ではぐ
くまれた、「私たちらしき」ではない
でしょうか。

会長挨拶

二年三組 木村 豪留

今年度も、家庭クラブは様々な活
動を行いました。それぞれの活動を
充実したものにすることができた
のは、皆さんの協力のおかげです。
本当にありがとうございます。

私が会長になったきっかけは、多
様な活動を企画・運営する家庭クラ
ブに少しでも多く関わりたいと思
つたからです。会長として、三校交
流会や家庭クラブの県大会などに
参加して、他校の家庭クラブの様子
を知る機会を多く得ました。他校の
様子を知ること、自分たちの活動
をよりよくするために今後どう
すればいいかを考えることができ、
その中から、今年度は講習会の充実

を図りました。

会長として至らないところは多
かったですが、様々な人に支えてい
ただき、活動を成功させることがで
きました。私は、家庭クラブ活動を
通して、多くのことを学びました。
この学んだことを今後に生かして
いきたいと思えます。

家庭クラブは、これからも様々な
活動を行います。興味のある方には
ぜひ参加していただいて、家庭クラ
ブならではの経験をしてもらいた
いです。

令和元年度役員紹介



後列右から 前列右から

- 監査 河野 愛花
- 監査 中川 優奈
- 会計 隅田 莉奈
- 会計 清家 遥菜
- 書記 奥富 太郎
- 副会長 渡邊 麻衣
- 会長 木村 豪留
- 副会長 藤崎日菜子
- 書記 井上 聡美



活動紹介

☆愛媛県高等学校家庭クラブ 研究発表大会☆

二〇二 藤崎 日菜子

八月に、家庭クラブ役員三名で愛媛県高等学校家庭クラブ研究発表大会に参加しました。この、研究発表大会で発表するにあたり、夏休みに入ると部活動の合間を縫って、何度も集まって発表の練習をしました。本番では、はつきりゆっくりと聞いてくださる方々にしつかり伝わるようにというのを意識して原稿を読みました。今まで、このような経験をしたことがなかったため試行錯誤をしながらで、とても緊張しましたが、中央高校の家庭クラブ活動について、しつかりと伝えることができたのではないかと思います。そして、他校の生徒や先生方知ってもらえる良い機会になったと思います。研究発表では、中央高校のほかにも、県内二校の発表がありました。両校とも、地域の特徴に合わせた活動を行っていることを知ることができました。

また、会場のロビーには中央高校の家庭クラブ活動をポスターにまとめたり、作った作品を実際に展示したりしました。ポスターには、み

んなが楽しそうに活動している様子の写真をたくさん掲示して、活発に活動していることを様々な人に伝えることができました。

これを機に、これからも中央高校の家庭クラブ活動をもっと多くの人に知ってもらい、これまで以上に活発に、自主的に活動していきけたらいいと思います。



☆豊学校との交流☆

一〇五 隅田 梨奈

豊学校とは、どんな学校だろう、何の知識もないので、訪問する前はイメージすることもできず、とても不安だったことを思い出します。しかし、私はこの貴重な体験を通して、豊学校とはどんなところなのかを学ぶことや、これからの自分を見つめ直すことができました。

豊学校は耳の不自由な生徒が通う学校です。私は、どのようにコミュニケーションをとろうかとずっと悩んでいました。しかし、実際にふれあってみると、耳が聞こえづら

くてもジェスチャーや表情で感情は伝わり、私の初めの手話も熱心に見てくれ、文字で会話することもできました。



ゲームや会話をするうちに、お互いに打ち解け合っていくことが分かりました。ジェスチャーでお題をあてる伝言ゲームはなかなかうまくいきませんでした。したが、笑顔あふれる楽しい時間でした。

私がこの体験を通して学んだことは二つあります。一つ目は、体が不自由な方でも今の暮らしを受け止め、明るく過ごしているということです。当たり前ですが、豊学校の生徒も私と同じように大学進学や就職のために日々勉強しています。耳が不自由なことを言い訳にせず、全力で生きる姿を見て、私自身も夢に向かって頑張ろうと思いました。二つ目は相手を尊重し合う優しさです。個人個人でできないことがあれば、できる人がサポートすればよい、そんな相手を受け入れ助けることのできる優しさに勇気をもらいました。私は、この日学んだことを心

にとどめ、今日から優しく強い、そんな人になろうと思います。

☆石井児童クラブでの 半日ボランティア☆

一〇六 高橋 麻琴

最初は小学一、二年生がどのくらいのことを理解できているのか分からず、話しかけるのにとまどったけど、実際一緒に遊んでみると、多くの知識を持っていて、高校生の私とも会話が弾むことに驚きました。おままごとをしている様子からは、お母さんやお父さんが料理している姿をよく見ているということも分かりました。最終日に五人でトランプをしたとき、もめることがありましたが、うまくなだめて、楽しく遊ぶことができました。三日間でできるだけ違う子と遊ぼうと決めて参加し、達成することができました。

私にとつて、とても有意義な時間になりました。子どもたちにとつても、そうであるとうれしいです。



☆講習会☆

A L T 料理講習会に参加して

二〇九 井上 聡美

一学期の料理講習会で、ステファニー先生から「Snickerdoodle Cookies」を教えていただきました。初めて聞いたときは、どんなクッキーか想像できなかったけど、レシピを教えていただいて、シナモンのクッキーであることが分かり、作るのがとても楽しくなりました。レシピはステファニー先生が英語で書いてくださっていて、クッキーを作りながら英語の勉強もすこしできました。日本とカナダの計量カップ一杯の量が違うことも知ることができ、他にどんな違いがあるのか興味がありました。生地にシナモンを付けると、シナモンの良い香りがして、焼き上がりが待ち遠しかったです。焼くと膨らんで、私が想像していたものよりもの大きなクッキーになっていて驚きました。生



地は丸めただけなのに、焼きあがるとドーム型になっていてかわいかったです。焼きたてを食べるとふわふわで、甘みとシナモンの風味を感じておいしかったです。さらに、冷めてからは、しつとりとしていて、出来たてとは少し違うおいしさを味わうことができるとクッキーでした。普段あまり作らないタイプのクッキーを作ることができ、良い経験になりました。今度は家で作ってみたいですね。さらに、他の国のいろいろな料理にも興味がわきました。

「カカオ豆からチョコレートをつくる」講習会に参加して

二〇五 水元 葵

私は初めて、カカオ豆からチョコレートをつくるという体験をしました。参加理由は「自分で作ったチョコレートを食べたい」というものだったのですが、チョコレート作り方だけではなく、国際的な経済のことや環境のこと、カカオ豆を栽培するために児童労働が行われている現状など、多くのことを学ぶことができ、自分で作ってみることで、身近に感じることができました。チョコレートを作って、おいしく食べるだけのつもりが、フェアトレー

ドなど、たくさんのことを学ぶ機会になりました。

二〇四 橋本 萌花

フェアトレードを学び、商品を販売するインターアクト部の私にとって、とても素晴らしい体験ができたと感じています。カカオ豆からチョコレートを作るのは、もちろん初めてで、材料にカカオバターを使うなど新しいことも知ることができました。また、「エシカル消費」についてなど授業もしていただき、ありがとうございました。

がとうございまして。フェアトレードについて改めて考えることができた良い時間でした。勉強になりました。



料理講習会「たこ焼き」に参加して

一〇七 野口 彩花

料理講習会への参加は、今回が二

回目でした。今回はスイートポテトを作って、その後、家でも作りました。とてもおいしくできました。たこ焼きは、家ではいつも「たこ焼き粉」に水を入れて作っていましたが、今回は薄力粉にだし汁を入れて作りました。本格的で少し難しそうと思いましたが、とても簡単においしく作る事ができました。今回のたこ焼きも、また家でも作りたいです。

一〇二 石川 結菜

久しぶりにたこ焼きを作ったので、とても楽しかったです。また、初めて会った人と一緒に班で作って、仲良くなる事ができたので、うれしいです。普段の学校での調理実習は、ご飯ものが多いですが、今回はたこ焼きだったのでわくわくしました。次の機会があればまた参加したいと思います。



☆乳児院訪問☆

一〇三 石丸 晴葉

松山乳児院のボランティアに参加しようと思ったのは、保育士の仕事に興味があったのと、幼い子どもたちと遊ぶことが好きだからです。

私は、乳児院の中の「はぐくみの家」で活動しました。子どもたちと一緒に外で遊んだり、中で本を読んだり、おもちゃで遊んだりしました。子どもたちと遊ぶのは楽しかったです。けんかをしたり、一人の子がいたりしたときは、どうしたらいいのか分かりませんでした。そんな時でも、保育士さんはしっかりと対応できるので、すごいと思いました。

た。一番大変だったのは、お昼ご飯を食べる時です。食べない子や遊びながら食べる子もいたため、保育士さんは本当に大変だと思いました。

最後に二階ホールで遊んだ時に、みんなが「お姉ちゃん」と言ってくれてうれしかったです。



かったです。しんどいこともたくさん知れたので、とても良い経験になりました。

☆講習会☆

テーブルマナー講習会に参加して

三〇六 佐々木 稔

私は二年生の終わりの春休み、初めてテーブルマナー講習会に参加しました。会場であるレストラン門田で席に案内されると、たくさんの方がテーブルに並べられていました。高級感のあるレストランの雰囲気と、初対面の女子と向かい合わせの席になったことで、最初は緊張して手が震えていましたが、フォークやナイフなどは外側から使っていくこと

ことや、ナプキンの使い方など丁寧に教えてくださって、料理はとてもおいしくて、楽しみながら食事をすることができました。

今回の講習会では、ナイフやフォークの使い方、料理の食べ方はもちろん、人と人との交流の仕方なども教えていただきました。

一・二年生はテーブルマナーの講習会に参加してみてください。



	日	活動内容
4	16 中旬	役員会 家庭クラブガイダンス
5	6~12 24	家庭クラブ週間① 乳児院訪問①
6	10 15 17 22	中予支部総会 ~内子自治会館~ 乳児院訪問② 料理講習会 (ALTによる料理講習会) 乳児院訪問③
7	5~8 7 18 22~8/2	ペーパーホルダーの洗濯・修繕 乳児院訪問④ 松山豊学校訪問 (交流会) 石井児童クラブ半日ボランティア
8	上旬 3・4 7 23・24 26	ホームプロジェクト実施 乳児院訪問⑤⑥ 愛媛県高等学校家庭クラブ 研究発表大会 ~宇和文化会館~ 乳児院訪問⑦⑧ 家庭クラブ便り①編集・発行
9	4 8 26 29	運動会受付接待 乳児院訪問⑨ 中央祭 料理講習会 (エジプトクッキング) バルーンアート講習会、家庭クラブ活動報告 乳児院訪問⑩
10	13	乳児院訪問⑪
11	上旬 4 9 16・17 中旬~	愛媛県ホームプロジェクトコンクール応募 乳児院訪問⑫ 役員三校交流会 乳児院訪問⑬⑭ 干支のマスコット製作の準備
12	3 中旬 26	料理講習会 ~スイーツポテト~ 干支のマスコット製作・年賀状制作 老人ホーム「和光苑」訪問
1	7 下旬 20~31 30	家庭クラブ便り②編集・発行 新聞「つばきの」編集開始 家庭クラブ週間② 講習会~かぼちゃからチョコレートをつくる
2	12 17・18 下旬	料理講習会 ~たこ焼き~ 料理講習会 (2年選択生対象) 新聞「つばきの」編集
3	19 19	新聞「つばきの」33号発行 (延期) (新型コロナウイルス対策による 休校のため、翌4/8発行) テーブルマナー講習会 (中止)
年間の活動		朝清掃 (1クラス1週間) 家庭クラブ委員会・役員会 書き損じハガキ・古切手・使用済み プリンターカートリッジの収集